

資料

社団法人 部落解放研究所

研究部 ニュース (1976年2月)

11/17

部落解放同盟中央本部（中央執行委員会）と研究所（各部会代表者）との懇談会がひらかる！

「中央研究所」化にともなう部落解放同盟中央本部役員と部落解放研究所との懇談会が、11月14日、大阪・部落解放センターで開かれた。最初に松井久吉中央本部委員長より第9回全国研究集会への研究所の協力に対して感謝の意が表明され、今後とも連携強化をつよめていきたいとあいさつがあった。会議はなごやかな雰囲気の中で進められ、別紙の通り中執メンバーと研究所各部会とのドッキングが確認された。（別紙略）

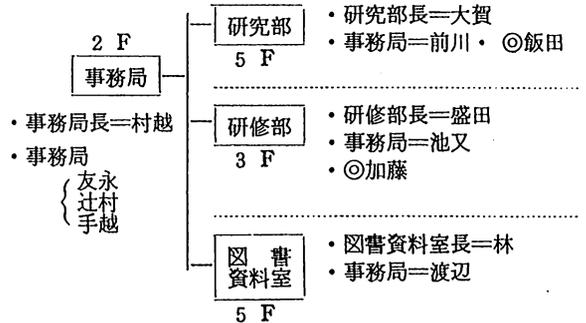
紀要『部落解放研究』季刊化達成にむけてのおねがい。

部落解放研究所紀要『部落解放研究』も、72年11月発刊以来3年余りを経過しましたが、研究部各部会活動との連携を強め、より一層の充実を計るため、76年度より季刊化（年4回発行）を達成したいと考えています。各位の積極的な御協力をお願いします。又次号よりあわせて年間定期講読の募集も行ないますので、積極的な活用をおねがいます。定期季刊化にともない、発行は4月・7月・10月・1月の予定です。

研究所の事務局体制が

かわりました。

11月より、研究所の体制が次の通りかわりました。



(◎印は来年採用予定)

なお編集部は研究所より解放出版社へ移管することになりました。

研究部事務局は、5 Fへ

移りました。

- ・デンワは従来通り 568—0905
- ・内線＝388～389

解放教育計画検討委第1次報告書が発行されました。

学校教育部門のスタッフを中心にとりくまれた解放教育計画検討委員会の第1次報告書がまとまり、雑誌『部落解放』75年12月臨時号「解放教育理論の豊かな創造をめざして」と題して発行されました。定価300円。

教育関係者を中心に積極的な活用をお願いします。（研究部でも取扱っています。取扱い者への割引も行なっています。）